

平成 30 年度 八王子市食育推進会議	
日時	平成 31 年 2 月 7 日 (木) 午前 10 時～午前 11 時 30 分
場所	八王子市保健所 別館 1 階
出席者氏名	委員 菱山まり子、土門陽子、松本勉、橋本直樹、小嶋秀子、浦野慎一、佐藤勢津子、 瀬々義之、峯尾誠、石川研
	事務局 松野健康増進担当課長、伊東主査、松浦、土井 原田美江子健康部長、保健給食課安齋主査
欠席者氏名	小泉あゆみ、竹内浩子、鶴迫悦子
テーマ	(1) 第 2 期 八王子市食育推進計画 中間評価 (2) 情報交換 (3) その他 (4) 食育スペース（給食センター内）の活用について（情報提供）
傍聴人	なし
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 委員名簿 ・ 八王子市食育推進計画会議開催要綱 ・ 第 2 期八王子市食育推進計画中間評価一覧（事前配付） ・ 資料 1：第 2 期八王子市食育推進計画 取組一覧（事前配付） ・ 食育スペース（給食センター内）の活用について
議事	
1. 開会	
発言者	内容
事務局	<p>ただいまより、平成 30 年度 八王子市食育推進会議を開催いたします。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、ご出席をいただき、誠にありがとうございます。本推進会議は開催要綱にもございますように、第 2 期食育推進計画の策定及び計画の着実な推進を図るために、総合的な見地から意見交換を行う場としております。</p> <p>会議は原則、公開となっておりますので、会議録作成のため録音させていただきますので、ご了解ください。</p> <p>本日の傍聴人について事務局に確認いたします。</p>
事務局	<p>本日、傍聴を希望されている方はおりません。</p> <p>いらっしゃらないようですので、このまま進めます。</p> <p>開催に先立ちまして、まず資料のご確認をさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の次第

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員名簿 ・ 八王子市食育推進会議開催要綱 ・ 食育推進計画中間評価一覧（事前配付） ・ 資料 1 第 2 期八王子市食育推進計画 取組一覧（事前配付） ・ 食育スペース（給食センター内）の活用について <p>食育推進計画の冊子を本日お持ちでない方や不足している資料がありましたら、事務局までお声掛けください。</p> <p>それでは、会議にあたりまして、健康部長（八王子市保健所長）の原田から、ご挨拶を申し上げます。</p>
健康部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会挨拶 <p>本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>昨年に引き続き、皆様には大変お世話になっております。</p> <p>今年は「第 2 期計画」の中間評価の年であります。また、次年度は市民の意識調査も予定しています。食は健康の基本でございます。これを市民の皆様を意識してもらいたいと願っております。さまざまな団体で連携して、市民に向けて取り組んでいくことが重要であると思っておりますので、ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。どうぞよろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、これから会議の方に入らせていただきます。</p> <p>先ほどもあいさつの中でお話させていただきましたが、「第 2 期食育基本計画」の中間評価、そのあとにみなさまと意見交換をさせていただいたのち、八王子市保健給食課の部署から給食センター、食育スペースの設置にあたっての情報を皆様にご提供させていただきたいと思っております。のちほど、保健給食課の方からご説明させていただきます。</p> <p>それでは、これから議事を進めさせていただきます。ここからは進行役として健康部長の進行のもと進めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
健康部長	<p>それでは、これから議事を進めさせていただきます。</p> <p>推進会議では皆様のご意見をいただきながら、進行してまいりたいと存じますので、よろしく願いいたします。</p>

2. 自己紹介	
発言者	内容
健康部長	<p>それでは、2 回目の開催ではありますが、1 年ぶりですので、自己紹介を簡単にお願ひしたいと思ひます。</p> <p>所属、お名前をよろしくお願ひします。</p>
各委員	<p>【自己紹介】</p>
健康部長	<p>ありがとうございました。</p> <p>皆様の日頃の活動については、情報交換の中でお話をお願ひします。</p>
3. 議事	
(1) 第 2 期八王子市食育推進計画 中間評価	
発言者	内容
健康部長	<p>それでは、議事 1 第 2 期八王子市食育推進計画 中間評価について事務局より報告をお願ひいたします。</p>
事務局	<p>第 2 期八王子市食育計画の中間評価についてご報告をさせていただきます。まず、食育推進計画の冊子の 45 ページをご覧いただきたいと思ひます。</p> <p>冒頭でお話があった通り、八王子市食育計画の中間評価の時期を迎えております。こちらの計画につきましては、平成 28 年度から 32 年度までの 5 か年の計画になっておりまして、平成 30 年度が中間の時期になっておりますので、今回は中間評価をさせていただきました。</p> <p>45 ページにあるように評価については毎年行わせていただいておりますが、平成 30 年度については中間評価、平成 33 年度のこの計画が終わった翌年度に最終評価をさせていただきますので第 3 期の計画を予定しております。</p> <p>評価する項目としては、45 ページの 2 番の評価にある通り、大きく 3 つの基本目標があります。1 つめは望ましい食生活を送る。2 つめは食の基本的な知識、マナー、スキルを身につける。3 つめは食を通じて、家族、地域、自然とつながる。こういった大きくわけて 3 つの目標に対して、評価していきます。例として、1 番の望ましい食生活を送るというのは何で評価をするのかということ朝食を「ほぼ毎日（週 6～7 日）食べている」人の割合ということで、保育園、小学生、中学生、高校生、市民といったような年代別に分けてそれぞれ目標値を定めております。こちらにつきましては、今年度はアンケートをとっていないので、来年度 31 年度につきましては市民意識調査を行って、この指標については調べる予定でおります。</p> <p>市民意識調査を踏まえて 32 年度、この計画の最終年度に第 3 期の計画を作っていく予定でおります。</p>

事務局

前段として今回、中間評価をさせていただいておりますので、ご説明をさせていただきます。

お手元の資料の A3 の事前に郵送で配布をさせていただいた資料 1 番 A3 の表と「第 2 期八王子市食育推進計画中間評価一覧」を使ってご報告いたします。まずは、中間評価一覧（A4 縦）をご覧くださいと思います。

食育推進計画につきましては、大きく 3 つに展開方法を分けています。

1 つめはすべてのライフステージに応じた食育を進める。2 つめは食に関わる様々な場面をとらえた、地域特性を活かした取組みを進める。3 つめは食に関わる個人や団体を支援し元気づける。こういった 3 つの施策があります。食育推進計画の取組みに関しては 1 番右の方にある枠にあり、全部で 81 あります。そのうち、今回施策や取組を行っている各所管に中間評価をしていただきました。A の評価については 81 のうち 74 個あります。B 評価は 7 個、C 評価は全部で 0 個でした。

81 項目すべてご報告させていただくと時間の関係もあるので、本日は B 評価で挙がっていた 7 個の項目についてご報告いたします。

A3 の資料の 4 ページ、取組み番号 16 「小中一貫教育授業研究委員会の実施」は、小中一貫校授業委員会というものを発足していて、食育の推進を色々と話しながら小中一貫校に取組を広めていくことを取り組んでいます。28 年度、29 年度についても委員会自体の発足するのが、遅れているということでもなかなか進んでいない状況が続いていることから B 評価となっています。平成 30 年度の取組み内容を見てみると文章の後半に今後、食育リーダー研修でより実践的な食育が図れるようにすると書かれています。委員会の発足は遅れているが、各学校の先生を対象に食育リーダーを育成しており、その取組みに関しては 17 番に書かれています。そこは達成できるといったような評価となっています。食育リーダー研修を通じて、学校全体で食育について取り組んでいきます。目標としては研究委員会の発足となっていて、そこが遅れているということで B 評価となっています。

5 ページ、取組み番号 29 番「児童・生徒によるレシピコンテストの開催」は B 評価となっています。健康政策課の担当であり、私たちの中で検討しているが、取組みができていない状況です。児童・生徒を対象にレシピコンテストを開催して、健康フェスタ・食育フェスタで表彰やレシピを飾って周知をしたいとまで検討していました。また、レシピを具現化して市内のスーパー、レストランと調整してレシピを具現化したいと考えていましたが、課題があって進めていない状況です。みなさんの案をお聞きし、今後検討して進めていきたいと思っております。

6 ページ、取組み番号 35 番「特定健康診査、特定保健指導の実施」は、保健医療計画にも同様に掲載させていただいております。医療保険部の成人健診課が担当しており、特定健康診査や個別の指導をやっていて通知の工夫等を行っています。昨年度の現状値で特定健康診査の実施率は 46%、特定保健指導

事務局

の実施率は 25%、他の自治体と比べて劣っているわけではないですが、国の掲げる目標が 60%と高く、そこを目標に設定をしているということでなかなか数字として達成していません。保健医療計画を設定する上でも目標値が高いため、なかなか A という評価にいかず、B 評価となっています。

7 ページ、取り組み番号 42 番「口腔ケアのための講座の実施」は福祉部高齢者いきいき課が取り組んでいる。口腔ケアのための講座を開催していて、講座の実施回数、参加人数の増加を目標としています。平成 28 年度は、実施回数 35 件、参加者数 782 人となっています。平成 29 年度は実施回数 26 件、参加人数 539 人と減っており、アンケート結果から講座の満足度については高いが、目標として実施回数と参加人数が減っていて、今度も改善をしていかないと実施回数の増加が難しいということで B 評価となっています。

今後の方法としては事業の周知方法を工夫し、人数拡大について目指していくという報告が挙げられています。

10 ページ、取り組み番号 66、67 番「食の循環モデル事業の実施」はごみ減量対策課、保健給食課が連携をして、市内の小学校 2 校で、給食の残飯を堆肥化するために行っている取組です。小学校 2 校で使っている生ごみ処理機が老朽化していて、機能しなくなっており、修繕の対応ができないため B という評価となっています。連携の仕組みとしてはごみ減量対策課が生ごみ処理機を調達し、保健給食課が選らんだ 2 校に配置をしているが、機械自体も古く、修繕が難しく、完全に壊れてしまったら撤去するような状況にあるようです。この取組に関しては給食の残飯を堆肥化して堆肥化したものを近くの農家さんに肥料としてお渡しして、そこでできた野菜を小学校の給食につなげるといったサイクルを進めています。機械が壊れた場合は、段ボールコンポストに変更して進めていきたいと考えています。今後も食の循環については引き続きやっていただきたいと思います。

12 ページ、取り組み番号 81 番「八王子市食育ネットワークの開催」は、健康政策課の取り組みとなっています。市民の一人一人が食に関する正しい知識・情報を適切に得られるきっかけづくり環境整備を充実させるため、食育ネットワークを強化するという事で食育に関するさまざまな方に集まっていたいて、情報共有の場などとして進めていけたらと思っております。

28 年度、29 年度もどういった目的でどういった目標で行うのか、どういうメンバーでやるのか色々と検討したけれども、現在開催ができていないということで B の評価とさせていただきます。どうやって進めていったらいいのか模索しているので、食育ネットワークやレシピコンテスト、その他の項目でも構わないので、皆様からご意見を頂戴できたらと思っております。

事務局からの説明は以上となります。

(2) 情報交換	
発言者	内容
健康部長	第 2 期計画の中間評価についての説明がありましたが、皆様からご質問やご意見はありますでしょうか。
委員	最後のページの 12 ページの市民一人ひとりが食に関する正しい知識という正しい知識は例えばどういうものに対して正しいというのでしょうか。衛生管理かどれくらい食べればいいのかというものに関してかどのようなものなのか。正しい知識という言葉があいまいであり、別に項目を作り、分けた方がいいのではないかと。具体的にどういうことなのかを聞きたい。
事務局	食育という言葉の範囲がかなり広く、衛生面や普段の市民の方の食事の仕方、食事マナーなどの要素を含んでいます。広くとらえている分、あいまいな部分も多くあるので、どうしていくか。食育ネットワークが出来た場合にテーマごとに集まって、話をさせていただくなどの工夫をしていただけたらと思っております。
委員	食べたものからしか体は作られない。それなのに、何を食べたらよいか抽象的でよくわからない。食育推進計画の概要の中で少し珍しい糧飯などは載っていたが、何を食べたらよいかほとんど載っていない。ヘルシーメニューに関しても管理栄養士の数が少ないなどの理由で、指定の数がすごく少ない。それも改善されていない。ヘルシーメニューなどのレシピをきちんと決めて、市役所を出しているのと同じようなものを提供出来るお店があれば認定しても良いのではないかと。
事務局	何を食べたらいいのかなどはすごく大事になってきている。食べるということに関して考え方が変わってきていると思います。最近では、コンビニの前で食べている人や歩きながら食べている人など見かけます。食べる事がお腹を満たすだけのものになってきている。昔は、食は何人かで食べて笑いながら食べるなど食がコミュニケーションの一つだった。今は、ただ食べられれば良いといったようになってきているのではないかと思います。 市の別の調査でも、子どもがカップラーメンやお弁当を頻繁に食べているという調査結果が出ています。そこで食べてれば良いのではないかと思う人もいますが、コンビニのお弁当なんてと思う人もいます。家庭の事情や生活環境によって異なるとは思いますが、「食べるもの」といったような一歩踏み込んだ施策や意識調査をしながら現状を把握する必要があるのではないかと思います。 ヘルシーメニューに関しても登録店舗数が伸びない課題もあるのですが、飲食店の皆様の負担などもあってメニューを提供したらよいか、ぷらっとお

	<p>店に寄ったときに健康情報があったらよいのか、減塩について取り組んでいるお店があるとよいのかなど悩んでいるところではあります。お店側にあまり負担のないような取組で市民の食生活を応援できるような環境づくりを作っていけたらと思っております。現在、新しい施策としてまだ皆様にはお見せできないところではございますが、お店側の負担などを考慮しつつ、市民の方の健康を少しでも後押しできるようなことを考えて進めていけたらなと思います。</p>
委員	<p>今のお話から最近聞いた話で、私の知っている居酒屋さんがお医者さんとコラボして脳溢血に効く鍋というのを考えて、イベントをしています。いつも健康のお店として活動しているのではなくて、たまにイベントを開催しているお店もあります。そういう時に保健所でイベントの周知や宣伝などバックアップしてもらえると公で行っているという感じが出ていいのではないかと思います。お店がプライドを持てるような応援の仕方をしてもらえるとよいと思います。</p> <p>食の循環に関して、小学校とごみ処理のお話で地域はどこになるのでしょうか。小学校 2 校ということではどこの小学校にしようかと選ぶと思うが、コンポストだとどこの学校でもできると思います。もう少し手軽にできる形があればいいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>生ごみ処理機を導入している小学校は、清水小学校とみなみの君田小学校になっております。</p>
委員	<p>コンポストは途中までしかできないので、それを畑にまくと水を吸うと生ごみに戻って、発酵させるまでにすごく大変なことになります。発酵させるまでにみみずや微生物などが入って分解していくという過程を知ることが食育なのではないのでしょうか。それを知ることが本当の循環でないのでしょうか。</p> <p>学校の食育チームというお話があったが、できれば選抜ではなくて給食の先生方と教師とのコラボをする。先生方の食育をまず先に進める必要があると私は思います。給食の先生だけが食育について話すのではなくて、他の先生からも声掛けなどしていくことも大事なのではないかなと思います。給食の先生はもっと畑の現場を知ることや生産者とながりをを持った方がいい。また、子どもを通して親の教育を行う。まず、教育すべきは大人だと思います。</p>
委員	<p>ヘルシーメニューについてお店の場所がわからない。マップがあるといい。ヘルシーメニューなのに塩分高いメニューもある果たしてヘルシーといえるのか。</p>
事務局	<p>八王子市の健康課題では血管系の疾患が多いので、若いうちから食について気をつける必要があると思います。市民の方が持つヘルシーメニューの考え方</p>

	との相違がないように今後検討して進めていきたいと思ひます。
委員	「自然なくして農業なし、農業なくして食なし、食なくして健康なし、健康なくして笑顔なし」市民が地産地消や食べることへの意識を向けてほしい。私は消費する人がもっと勉強すべきだと思ひます。生産者も農薬を使わない安全な食べ物作ってほしい。八王子は自然が豊富で魅力的であるので、もっと子どもたちに伝えていくことを重要視した方がよい。
委員	人のルーツは食である。食育を実施した学校とそうでない学校では 20 年後に地元を離れてでも地元の野菜を買っている人が 3 倍多かったという事例がある。市民が自分の食べ物を管理していくことや大人が高くてもいい食材を食べたいと意思表示をしていく必要があると思ひました。まず、大人の食育を進める必要があると思ひます。
事務局	それでは、情報交換会に入らせていただきます。 食育ネットワークを進めるうえで、つながりをつくるのが大切です。食育ネットワークについては、昨年度の食育推進会議でも意見をいただきました。昨年は団体同士のつながり、団体同士の連携のためのネットワークの必要性についてご意見をいただきました。今後ネットワークを展開していくにあたって、どのようなネットワークがあったらいいのか、団体同士でどのようなつながり方がよいのか引き続き、ご意見いただけたらなと思ひます。
委員	食育ネットワークを進めるうえで、八王子市内で食育に関して取り組んでいる団体は多いと思ひます。1 年に 1 回でも参加したことのない団体に出席してもらってはどうか。さらに、食育に関わっている団体の名簿があると良い。 また、調査で「朝食をとっていますか？」という項目があるが、「何を食べていますか？」というのはあるのか。ただ食べているのではなく朝食の質、内容的な部分も入れてほしい。
事務局	調査では、朝食に何を食べているのかではなく、何を食べているか項目の中から選んでもらうような形だった。例えば、ごはん、スムージー、ヨーグルト、シリアル、パンなどがある。朝食にシリアルやパンを食べている子どもが多かった。おかずのあるごはんではなく、すぐに食べられるようなものが多く見られ、朝食にカップラーメンを食べている子どももいた。
委員	市民の一人一人が食に関する正しい知識・情報を適切に得られるとあることから、ただ朝食を食べるのではなく、朝食の内容も調査した方がいいのではないか。
委員	学校でも子どもの食について調査をしている。菓子パンが多いなどの結果が

	<p>ある。調査をするのではなく、学校にあるデータを活用してもよいのではないか。</p> <p>地域格差や貧困の子どももいることから、子ども食堂やフードバンクを充実させ、市と連携することも検討してはどうでしょうか。</p>
委員	<p>子ども食堂の方から聞いたことがあるが、提供しているメニューに健康の視野はなく、余っている食材を使うことや孤食を防ぐためなので、また考え方が違っていると思われる。</p>
委員	<p>ちょうど3歳の子どもがいる中で、子どもは教科書通りいかない。食べられればいいというのではなく、ちゃんと親が子どものことを考えているかどうか。子どもが興味を持ったものから食についての興味を促すことが大切だと思いました。</p>
委員	<p>食育ネットワークについていいなと思いました。1つの同じ講演を聞いて話し合ったり、共通なテーマを取り上げたりして話し合ってもいいのかなと思いました。</p> <p>ヘルシーメニューに関して、ヘルシーメニューとするのではなく、野菜たっぷりメニューや減塩メニューなどカテゴリーに分けたらどうか。</p>
事務局	<p>現在改定に向けてメニューだけでなく、サービス面も取り入れること考えている。お店側からメニューを作るのが大変、食材の価格の変動などからお店が取り組めること、お店ができることを選べるようにしている。</p>
委員	<p>児童・生徒によるレシピコンテストの開催について、コンテストで1番、2番になったレシピを学校で実際に提供するのもよいと思いました。</p>
委員	<p>サポーターは高齢者対象にしている、食育チームは「だしの大切さ」について講師を招いて勉強をしました。今後も活動していく中で、場所を確保するのが大変なので給食センターができるとよいと思います。</p> <p>子どもの朝食について、朝食を摂っているのならばいいのではないか。毎日の給食の放送で食に関して色々と子どもたちに伝えていけるのではないか。</p> <p>健康政策課で評価項目の中から今年は何か1つでも取り組んでいってもらえればよいと思いました。</p>
委員	<p>食育のキーワードが見えなくなっているのではないか。</p> <p>キーワード絞らないとぼやけてしまう。何か一つのキーワードを決めて、取り組んでいくのがいいと思いました。</p>
事務局	<p>食育は色んな視点があるからぶれてしまう。色々な視点を補うためにさまざま</p>

事務局	<p>ネットワークにつながる場所や笑顔になれるような活動を目指していく場所として活用していけたらと思っております。時間の都合上、詳しくはご説明できませんが、配布いたしました資料をご覧いただけたらと思います。1階は工場、2階は調理設備を備えた食育スペースを設置し、給食を作っている様子を見ることができる工場見学も可能な設備を考えています。2施設整備を予定しており、元八、南大沢で検討しているところです。32年度から配食開始を予定しております。また、試食として一食 250 円で提供できるように考えております。試食とコラボした講演会等さまざまなことに活用できたらと思っております。</p> <p>先ほどの皆さまのご意見を職場ですぐに生かしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>今後、食スペースについてさらに検討し、市民の皆様の食育の場として上手く活用できたらと考えております。</p> <p>これで会議を終わらせていただきますが、引き続きよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は皆様の貴重なご意見をうかがうことができ、参考になりました。ありがとうございました。</p>
-----	--